



修学旅行

～校長先生同行記～



2日目のお天気を少し心配しながら、6年生が25人全員そろっての出発式が定刻どおり7時に始まりました。解散式での「ただいま帰りました」もそうだったのですが、ここでの「行ってきます」も不思議とふぞろいになってしまうのです。奈良公園のガイドさんに対してや島津製作所や旅館、金閣寺での「よろしく願います」「ありがとうございました」は、しっかりとそろっていましたよ。

バスに乗り込み、しばらくたって最初にマイクを持ったのは、盛り上げ係でした。だじゃれクイズで空気が暖まり、山陽道に乗って、やっと添乗員さんとバスガイドさんのあいさつとなりました。それ以後も目的地の到着前と出発後以外、バスの中の半分くらいは盛り上げ係がマイクを握っていました。心理テストではクラス全員の分析を完了しました。盛り上げ係さん、準備や当日の進行が大変だったと思いますが、本当にありがとう。おかげでバスに酔う人もいませんでした。



2年連続の訪問となった島津製作所。昨年よりも30分訪問時間を延長し、90分取りましたが、それでも子供たちの興味は深まる一方でした。明治15年に作られた製品カタログには「御好次第何品ニテモ製造仕候也」と、いかなる注文にも応じるだけの技術力があることが明記されていたそうです。その精神は現在も受け継がれ、次々に新しい製品が生み出されています。私達が訪れた展示ブースも、この1年で入れ替えが進んでいました。

一番盛り上がりを見せたのは、担任の結婚指輪が本物かどうか調べるために、分析装置に入れた瞬間でしょうか。そこに置いただけで何でできているのか分かってしまう装置に目を丸くするやら、「プラスチックやったらどうしよう」と心配する声が聞かれるやら…。数秒でプラチナという結果が出て、みんなほっとしました。



質問タイムには、年収を聞いたり（ちょっとはらはらしましたが、うまく受け答えしてくださいました）、従業員の数を聞いたり、世界初の製品数を聞いたりと積極的に発言しました。日本の古都で最先端が生まれていることを勉強した貴重な時間となりました。

さてさて日も沈み、旅館のごちそうでおなかは満足、お次は夜の京都散歩、京都タワーです。お土産を買った後は、外国人観光客へのインタビュー。せっかく小学校でも英語が教科になったのだから、腕試しと今年初めてトライしました。事前の総合学習や外国語科の時間に質問文を考え、たまたま高田小を訪れていたオーストラリアの高校留学生に「こっちのほうがいいよ」と修正してもらったり、アシスタント英語ティーチャーの今岡先生に発音を習ったりして、しおりに準備しておきました。

勇気を出して奈良公園でも挑戦していたのですが、たまたま英語圏の方でなかったりして、それなりの苦労があったようです。そんな経験も積んで、京都タワーではどんどん話しかけていました。まだまだ聞き取りに慣れず、直接書いてもらう場面もありました。が、小さな日本大使達は、外国人の温かさに包まれ友好を深めました。その成果は、学習発表会でお知らせできると思います。



「楽しい修学旅行にします！」と、児童に手渡されたしおりには書いてありました。そのとおりになりました。班長の腕章は伊達ではなかったし、美化、保健、記録の係がそれぞれの役割をしっかりと果たし、この修学旅行を6年間の学びの成果として価値あるものにしていました。「正をたのしみ、正を踏む」（正しいことを考え、正しいことをする）一人一人の行動が、25人の子供たちの結束を強くしています。そんな成長していく姿に、心から「楽しい」と感じました。

保護者の皆様や地域の皆様に育てられ、ここまで来た6年生たち。もう半年もしない内に卒業です。これからもいろんなことに挑戦していく場が生まれるよう、私達教職員は努力します。更なる見守りを皆様よろしくお願ひいたします。



鹿苑寺事務所長さんに特別拝観のお礼



頂上はもうすぐだ！



里山保存会の方 ありがとうございます

ツツジを植樹



たて割り班 手を取り合って！

福峯山登山11/1



全員登頂

お弁当いただきまーす！



景色サイコー！



下りる時が一番こわいよー！

高齢者体験(5年生)

親子ふれあい(10/24)



点字教室(4年生)



11月・12月の行事予定

11月		12月	
16日(土)	学習発表会 12:00 下校	3日(火)	健康駆け足開始
18日(月)	代休	17日(火)	個別懇談(希望者) 15:05 下校
20日(水)	給食後下校 12:20 下校	18日(水)	個別懇談(希望者) 15:05 下校
 		20日(金)	給食終了
		23日(月)	終業式 11:40 下校